

仕事の疲れには、いつもの晩酌一。昔からお酒に強かった人は、日頃の疲れやストレスを飲酒で 発散する人が多いかもしれません。でも最近は、飲みすぎる日が多く、健康診断で指摘されたり周 囲にも心配をかけていませんか?適量を超えた飲酒は、健康や社会生活に多くの支障を招く原因 にもなります。当院では、飲酒に関連する疾患の早期発見と、長くお酒と付き合うために必要な基礎 知識を学ぶための外来治療プログラムを行っています。

概要

初回3回、追加2回(約3か月後)の受診による専門治療プログラムです。 **完全予約制 (毎月2組まで)** にて実施しています。所要時間は1時間半~2時間です。

内容

診察

身体・精神疾患の早期発見と早期治療、検査結果報告など。

検査 症状に応じて変更があります

血圧測定

• 血液検査 肝機能・腎機能・糖代謝など

• 頭部 CT 検査 検査時間5分程度

• 心理検査 性格傾向、気分状態など

(アルコール感受性遺伝子検査 ※希望者には、検査キットを院内で随時販売しています。)

健康教室

アルコールの基礎知識を学び、こころとからだの健康について考えます。

費用の自己負担

健康保険が適用されます。投薬や検査の内容に応じて負担額は異なります。

- ●受診を希望される方は、ご予約をお願いします。
- ●かかりつけの医療機関がある方は、紹介状をお願いする場合があります。
- ●医師の診断によっては、プログラムに適さない場合がございます。
 - 〈対象者例〉 ・日頃の飲酒量が増えて悩んでいる方
 - 飲酒の影響が考えられる生活習慣病がある方 など



TEL**0848-63-8877**

電話受付時間 9:00~16:30



AUDIT | アルコール使用障害特定テスト

世界保健機関 (WHO) によって作成された、過度の飲酒をスクリーニングし短時間で評価するためのツールです。10点以上は有害で危険なアルコール使用の目安とされ、20点以上ではアルコール依存症が疑われます。

設問			回答欄		
1 あなたはふだん酒類(アルコール含有飲料)を、平均	まったく	1か月に	1 か月に	1週間に	1週間に
するとどの位の頻度で飲みますか。	飲まない	1回以下	2~40	2~3回	4回以上
2 飲酒するときには、通常どのくらいの量を飲みますか。	1~2				10
2ドリンクの目安 (純アルコール 10 gを含む飲料= 1ドリンク) ・ビール 5% = 500ml ・日本酒 15% = 180ml ・酎ハイ 7% = 350ml ・焼酎 25% = 100ml ・ワイン 10% = 250ml ・ウイスキー 40% = 60ml	ドリンク 以下	3~4 ドリンク	5~6 ドリンク	7~9 ドリンク	ドリンク 以上
3 一度に6 ドリンク以上飲酒することがありますか。 あるとすればどのくらいの頻度ですか。	ない	1 か月に 1 回未満	1か月に 1回	1週間に 1回	ほとんど 毎日
4 飲み始めたら、やめられなかったということが、 過去 1 年間にどのくらいの頻度でありましたか。	ない	1か月に 1回未満	1か月に 1回	1週間に 1回	ほとんど 毎日
5 普通の状態だとできることを、飲酒していたためできなかったということが、過去 1 年間にどのくらいの頻度ありましたか。	ない	1 か月に 1 回未満	1か月に 1回	1週間に 1回	ほとんど 毎日
6 深酒の後で体調を整えるために、翌朝飲酒(迎え酒) をしなくてはならなかったことが、過去 1 年間にどの くらいの頻度でありましたか。	ない	1 か月に 1 回未満	1か月に 1回	1週間に	ほとんど 毎日
7 飲酒後、罪悪感や自責の念にかられたことが、 過去 1 年間にどのくらいの頻度でありましたか。	ない	1 か月に 1 回未満	1か月に 1回	1週間に 1回	ほとんど 毎日
8 深酒のため前夜の出来事を思い出せなかったことが、 過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。	ない	1 か月に 1 回未満	1か月に 1回	1週間に 1回	ほとんど 毎日
9 あなたの飲酒のために、あなた自身か他の誰かが怪我をしたことがありますか。	ない		あるが、過 去1年間 にはない		過去1年 間にある
10 肉親や親戚、友人、医師、あるいは他の健康管理に携わる人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすようにすすめたりしたことがありますか。	ない		あるが、過 去1年間 にはない		過去1年 間にある
各縦列の ○ を数えて記入してください。					
横に示す倍率を掛けた値を下段に記入します。	XO点	×1点	×2点 ////////	×3点	×4 点
右の数字を全て足した値が合計点です。	0				
	合計点 /40				

合計点が **10点以上** の方は いまの生活スタイルを続けていると、今後飲酒のためにあなたの健康や社会 生活に影響が出る恐れがあります。糖尿病や肝障害等で治療中の方は、 回復の妨げになるばかりか、病状を悪化させる恐れがあります。